

会場		第 1 会場	第 2 会場	第 3 会場	第 4 会場	第 5 会場	第 6 会場	第 7 会場	第 8 会場	第 9 会場	第 10 会場	第 11 会場	第 12 会場	第 13 会場	企業展示	見学会	
		B3 棟 118 講義室	B3 棟 117 講義室	B3 棟 116 講義室	B3 棟 119 講義室	B3 棟 201 講義室	B3 棟 202 講義室	B3 棟 203 講義室	B3 棟 204 講義室	B3 棟 205 講義室	B3 棟 206 講義室	B3 棟 207 講義室	B3 棟 208 講義室	B1 棟大講義室			
収容		120 名	120 名	82 名	82 名	78 名	86 名	86 名	78 名	78 名	86 名	86 名	78 名				
9 月 4 日 (水)	午前		2-1 パワーエ技術Ⅰ（直 流送電・多端子回路） 9:30～10:57 北條昌秀 （徳島大学） 論文Ⅰ：2 論文Ⅱ：2	3-1 需給制御Ⅰ（需給制御・ 運用） 9:30～10:30 小島康弘 （三菱電機） 論文Ⅰ：1 論文Ⅱ：2	4-1 系統制御保護Ⅰ 9:30～10:47 天雨 徹 （東京都市大学） 論文Ⅰ：1 論文Ⅱ：3	5-1 分散型電源Ⅰ 9:30～10:54 安並一浩 （三菱電機） 論文Ⅰ：0 論文Ⅱ：5	6-1 電力自由化Ⅰ 9:30～10:47 古澤 健 （電力中央研究所） 論文Ⅰ：1 論文Ⅱ：3		8-1 開閉機器Ⅰ（SF6 代 替ガス / アーク現象） 9:00～10:56 神足将司 （電力中央研究所） 論文Ⅰ：0 論文Ⅱ：6			10-1 架空送電Ⅰ 9:30～10:57 酒井 治 （住友電工） 論文Ⅰ：2 論文Ⅱ：2			9:00～17:00 企業展示		
	午後	【ポスターセッション（YPC）】11:30～13:30 会場：学術交流会館															
		1-2 配電系統Ⅰ（運用通 化） 14:00～16:33 中村勇太 （名古屋工業大学） 論文Ⅰ：2 論文Ⅱ：5	2-2 パワーエ技術Ⅱ（疑 似慣性・解析） 14:00～15:59 中島達人 （東京都市大学） 論文Ⅰ：2 論文Ⅱ：3	3-2 需給制御Ⅱ（周波数 制御） 14:00～15:17 徳光啓太 （電力中央研究所） 論文Ⅰ：2 論文Ⅱ：3	4-2 系統制御保護Ⅱ 14:00～14:50 佐々木 豊 （広島大学） 論文Ⅰ：0 論文Ⅱ：3	5-2 分散型電源Ⅱ（再エ ネ予測） 14:00～16:13 高橋広考 （日立製作所） 論文Ⅰ：0 論文Ⅱ：7	6-2 電力自由化Ⅱ 14:00～16:26 関崎真也 （広島大学） 論文Ⅰ：3 論文Ⅱ：3	7-2 EMS・SCADA 開発 14:00～16:16 香田 潤 （東京電力ホール ディングス） 論文Ⅰ：2 論文Ⅱ：4	8-2 開閉機器Ⅱ（SF6 代 替ガス / GIS 関連技 術） 14:00～16:47 浦井 一 （東洋大学） 論文Ⅰ：0 論文Ⅱ：9	9-2 サージ・高電圧 14:00～16:06 清水博幸 （日本工業大学） 論文Ⅰ：1 論文Ⅱ：5	10-2 架空送電Ⅱ 14:00～16:47 石野隆一 （電力中央研究所） 論文Ⅰ：0 論文Ⅱ：9	11-2 変圧器Ⅰ 14:00～16:06 宮寄 悟 （電力中央研究所） 論文Ⅰ：1 論文Ⅱ：5	【座談会】 14:00～17:00 大型蓄電池システ ムの安全高効率な運用 実現を志向した新た な取組	14:00～16:00 学生ランチ・YPC 発表者交流会			
9 月 5 日 (木)	午前	1-3 配電系統Ⅱ（電力品 質） 9:30～11:53 宮崎 輝 （東京電力ホール ディングス） 論文Ⅰ：1 論文Ⅱ：6		3-3 系統運用・計画 9:30～11:46 田辺隆也 （電力中央研究所） 論文Ⅰ：2 論文Ⅱ：4	4-3 系統解析 9:30～11:46 青木 睦 （名古屋工業大学） 論文Ⅰ：2 論文Ⅱ：4	5-3 分散型電源Ⅲ（再エ ネ異常検知） 9:30～10:54 楠 真一郎 （津山工業高等専門 学校） 論文Ⅰ：0 論文Ⅱ：5		7-3 新電力供給システム 9:30～11:53 伊藤雅一 （福井大学） 論文Ⅰ：1 論文Ⅱ：6	8-3 配線用機器 / がいし・ 高分子がいし 9:30～11:43 武村順三 （中部電気保安協会） 論文Ⅰ：0 論文Ⅱ：7	9-3 雷観測・雷害対策 9:30～11:29 佐藤智之 （東北電力） 論文Ⅰ：2 論文Ⅱ：3		11-3 変圧器Ⅱ 9:30～11:46 彦坂知行 （富士電機） 論文Ⅰ：2 論文Ⅱ：4	【座談会】 10:00～12:00 新世代若手リーダー が描く 2050 年のエ ネルギー革命：持続 可能な社会への挑戦		9:00～14:00 企業展示	9:00～12:00 【テクニカルツア ー A コース】 関西電力 堺太陽光 発電所 ハイドロエッジ 水 素製造設備	
	午後	特別企画】13:30～17:15 会場：U ホール白鷺 ・B 部門活動状況報告 13:30～13:45 本山英器（電気学会 電力・エネルギー部門長、電力中央研究所） ・研究・技術功労賞、部門活動特別貢献賞 表彰式 13:45～13:55 ・特別講演 14:00～15:00 演題：電気を通すガラスから全固体電池の開発へ 講師：辰巳砂 昌弘 氏（大阪公立大学） ・パネルディスカッション 15:10～17:15 テーマ：電力・エネルギー技術の未来を語るくビジョン2030 ビヨンドの実現に向けく コーディネーター：本山英器 氏（電力中央研究所） パネリスト：浅野浩志（岐阜大学 / 電力中央研究所）、北條昌秀（徳島大学）、脇本 聖（明電舎）、天雨 徹（東京都市大）、学生ランチ代表												12:15～13:15 B 部門論文委員会 意見交換会		13:30～20:00 【学生限定コース】 関西電力送配電 中 央給電指令所 三菱電機 伊丹製作 所	
		【懇親会】18:00～20:00 会場：堺市産業振興センター イベントホール															
9 月 6 日 (金)	午前	1-5 配電系統Ⅲ（電圧制 御） 9:30～11:53 芳澤信哉 （大阪大学） 論文Ⅰ：1 論文Ⅱ：6	2-5 パワーエ技術Ⅲ（系 統安定化・制御） 9:30～11:46 河辺賢一 （東京工業大学） 論文Ⅰ：2 論文Ⅱ：4	3-5 需給計画Ⅰ（電源起 動停止計画・運用） 9:30～11:46 山口順之 （東京理科大学） 論文Ⅰ：2 論文Ⅱ：4	4-5 系統安定性Ⅰ（安定 度） 9:30～11:36 白崎圭介 （電力中央研究所） 論文Ⅰ：1 論文Ⅱ：5	5-5 電力貯蔵Ⅰ 9:30～11:36 三田裕一 （電力中央研究所） 論文Ⅰ：1 論文Ⅱ：5	6-5 需要側資源活用Ⅰ（需 要予測・推定） 9:30～11:36 坂東 茂 （電力中央研究所） 論文Ⅰ：1 論文Ⅱ：5	7-5 マイクログリッドⅠ 9:30～11:53 大関 崇 （産業技術総合研 究所） 論文Ⅰ：1 論文Ⅱ：6		9-5 監視・診断・センサⅠ 9:30～12:00 川島朋裕 （豊橋技術科学大学） 論文Ⅰ：0 論文Ⅱ：8	10-5 電力ケーブルⅠ 9:30～12:10 森 大樹 （古河電気工業） 論文Ⅰ：1 論文Ⅱ：7		11-5 変圧器Ⅲ 9:30～11:29 松本 聡 （芝浦工業大学） 論文Ⅰ：2 論文Ⅱ：3	【座談会】 9:30～12:00 新エネ・環境技術委 員会 太陽光発電システ ムの持続的利用技術		9:00～15:00 企業展示	9:00～15:30 【テクニカルツア ー B コース】 関西電力送配電 三 宮変電所 関西電力送配電 明 石海峡横断線
	午後	1-6 International Session 13:30～16:20 高野浩貴 （岐阜大学） 論文Ⅰ：2 論文Ⅱ：6	2-6 パワーエ技術Ⅳ（グ リッドフォーミング インバータ） 13:30～16:23 佐野憲一郎 （東京工業大学） 論文Ⅰ：4 論文Ⅱ：3	3-6 需給計画Ⅱ（需給分 析・設備計画） 13:30～15:56 益田泰輔 （名城大学） 論文Ⅰ：3 論文Ⅱ：3	4-6 系統安定性Ⅱ（系統 監視・推定） 13:30～16:03 河内駿介 （東芝エネルギーシ ステムズ） 論文Ⅰ：2 論文Ⅱ：5	5-6 電力貯蔵Ⅱ 13:30～16:03 與那部史 （琉球大学） 論文Ⅰ：2 論文Ⅱ：5	6-6 需要側資源活用Ⅱ（負 荷制御・DR） 13:30～16:30 池上貴志 （東京農工大学） 論文Ⅰ：3 論文Ⅱ：5	7-6 マイクログリッドⅡ 13:30～15:36 黒田英佑 （日立製作所） 論文Ⅰ：1 論文Ⅱ：5	8-6 新たな電気・エネル ギー利用技術 13:30～16:27 水谷麻美 （東芝インフラシ テムズ） 論文Ⅰ：1 論文Ⅱ：8	9-6 監視・診断・センサⅡ 13:30～15:46 内田克己 （中部電力） 論文Ⅰ：2 論文Ⅱ：4	10-6 電力ケーブルⅡ 13:30～16:34 岡本貴裕 （SWCC） 論文Ⅰ：0 論文Ⅱ：10	11-6 変圧器Ⅳ 13:30～15:53 佐藤 学 （ユカインダスト リーズ） 論文Ⅰ：1 論文Ⅱ：6	【座談会】 13:00～17:05 直流送電技術・事業 の最新動向				

注 1：セッション時間が 90 分を超える場合には、15 分の休憩を含みます。

注 2：論文Ⅰと論文Ⅱを混合したセッション構成としています。論文Ⅰ：講演時間 26 分（含討論 6 分）論文Ⅱ：講演時間 16 分（含討論 4 分）講演時間とは別に交代時間 1 分を設けております。

注 3：各会場では液晶プロジェクトと Windows パソコンが使えます。パソコンは下記ソフトウェアを搭載しています。

OS：Windows 10 Pro（64bit）

インストール済ソフトウェア：Microsoft Office Standard 2019（Word、Excel、PowerPoint）、Adobe Acrobat Reader、Windows Defender

※ご発表に際し、上記以外のソフトウェアが必要な場合は、ご自身のパソコンをご使用ください。

注 4：PC 切替などに要する時間は講演時間に含まれますので、講演者ご自身で事前にチェックするなど対応してください。

注 5：各会場の定員に達した場合、入室できないことがあります。

注 6：講演中のカメラや携帯電話等による撮影や録画、録音は原則禁止としております。撮影する場合は事前に講演者の了承を得た上で、座長に申し出ていただきますようお願い申し上げます。